

平成27年3月20日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎  
(コード番号：4572)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 相川 法男  
(TEL：078-302-7075)

(訂正)「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成27年2月13日公表の「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

「平成26年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の提出後に、記載に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所については、訂正前と訂正後を添付のうえ、\_\_を付して表示しております。

(38ページ)

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
当連結会計年度(自 平成26年1月1日 至 平成26年12月31日)

## 【訂正前】

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	創薬支援事業	創薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	611,760	—	611,760	—	611,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	611,760	—	611,760	—	611,760
セグメント利益又は損失(△)	50,290	<u>△674,976</u>	△634,949	—	△634,949
セグメント資産	314,015	45,901	359,916	861,530	1,221,446
その他の項目					
減価償却費	21,618	9,593	31,211	—	31,211
のれん償却額	36,309	—	36,309	—	36,309
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	38,270	3,807	42,078	—	42,078

(注) 1. セグメント資産の調整額861,530千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。その主なものは、提出会社の余資運用資産(現金及び預金)及び投資有価証券等であります。

2. セグメント利益又は損失の金額は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 【訂正後】

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	創薬支援事業	創薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	611,760	—	611,760	—	611,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	611,760	—	611,760	—	611,760
セグメント利益又は損失(△)	50,290	<u>△685,240</u>	△634,949	—	△634,949
セグメント資産	314,015	45,901	359,916	861,530	1,221,446
その他の項目					
減価償却費	21,618	9,593	31,211	—	31,211
のれん償却額	36,309	—	36,309	—	36,309
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	38,270	3,807	42,078	—	42,078

(注) 1. セグメント資産の調整額861,530千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。その主なものは、提出会社の余資運用資産(現金及び預金)及び投資有価証券等であります。

2. セグメント利益又は損失の金額は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

以上